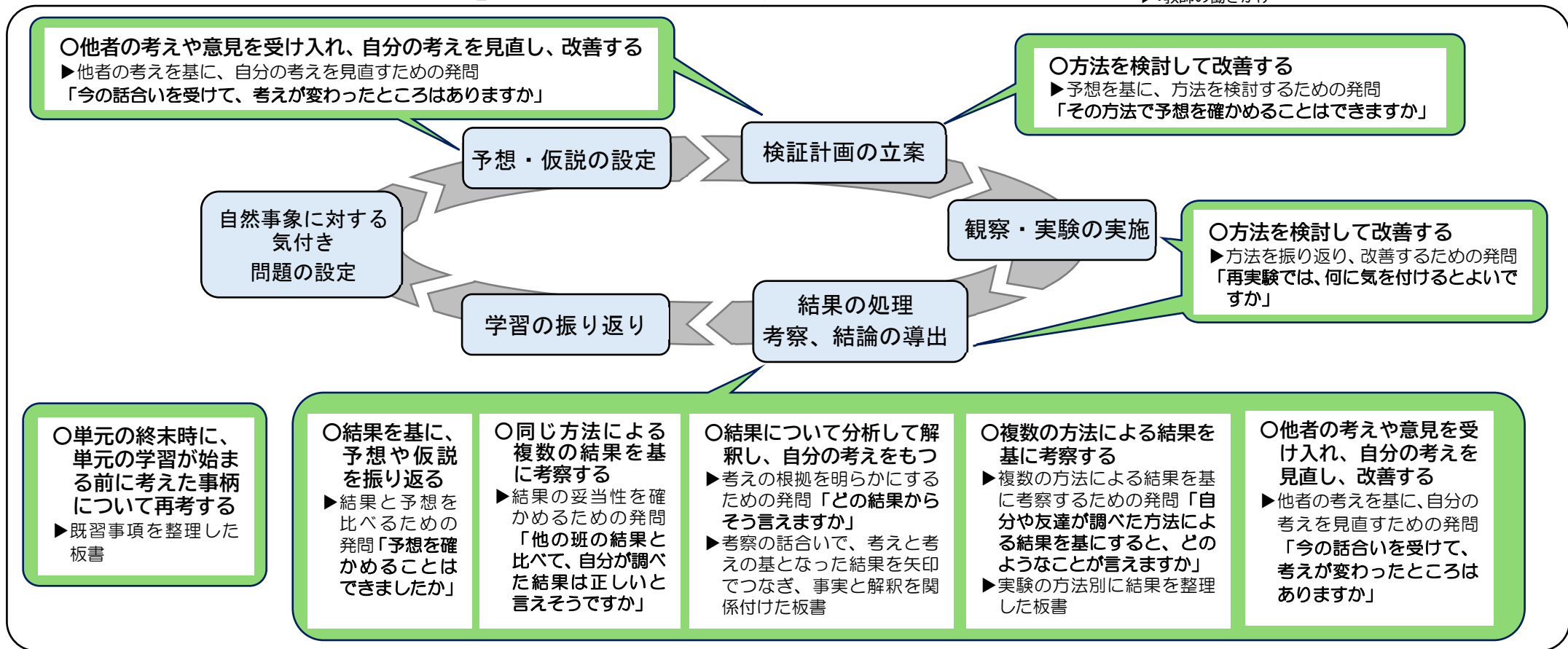


「より妥当な考えをつくりだす力」を育成する理科の授業づくりリーフレット

○:より妥当な考えをつくりだす力を発揮している児童の姿
▶:教師の働きかけ



児童が学び方を活用

より妥当な考えをつくりだすことができる児童

児童が学び方の有用性を認識

児童が学び方を学ぶための働きかけ

▶より妥当な考えをつくりだすことにつながる学び方を称賛し、価値付ける

▶学び方を視点として振り返りを行う
・学習内容のまとめごとや単元末での学び方の振り返り
・どのような学び方をしたことがより妥当な考えにつながったのかについての振り返り

▶学び方を知っている状態から活用する状態にするために、学び方を想起することができるようにする

本リーフレットは、「小学校第6学年 「より妥当な考えをつくりだす力」を育成する理科授業の在り方に関する研究—理科の見方・考え方を働かせ、問題を追究する活動を通して—」の研究を基に作成した、より妥当な考えをつくりだす力を発揮している児童の姿や、教師の働きかけの一例です。詳細は、右の2次元コードを読み取り、報告書及び補助資料をご覧ください。

